

地域に密着した病院として 御前崎病院の果たす役割

～地域包括ケアシステム実現にあたって～

市立御前崎総合病院
小栗裕美子

御前崎市(静岡)の紹介

■ 位置

静岡県中西部の南端。
南は太平洋に面し、
北東は牧之原市、菊川市、
西は掛川市と接する

■ 人口(H27.3月現在)

総人口: 33,835人
男17,093人 女16,742人
うち外国人の数 854人
世帯数: 11,811世帯

■ 面積

65.85Km²
東西:14.27km
南北:11.72km

■ おいしいもの

シラス、近海カツオ、
金目鯛、イセエビ
メロン、イチゴ、
お茶、落花生



市立御前崎総合病院の概要 (平成27年4月現在)

■ 市立御前崎総合病院

病床数 一般病床145床
在宅療養支援病院
入院患者 102人/日
外来患者 248人/日
10対1看護、DPC対象病院、
日本医療機能評価(一般・リハ)認定

■ 御前崎市総合保健福祉センター

療養病棟(医療) 54床 49人/日
老人保健施設 50人 46人/日
在宅サービス
通所リハビリ、訪問看護ステーション
訪問リハビリ、短期療養介護、居宅療養管理指導
居宅介護支援事業所(H26.7月～休止)

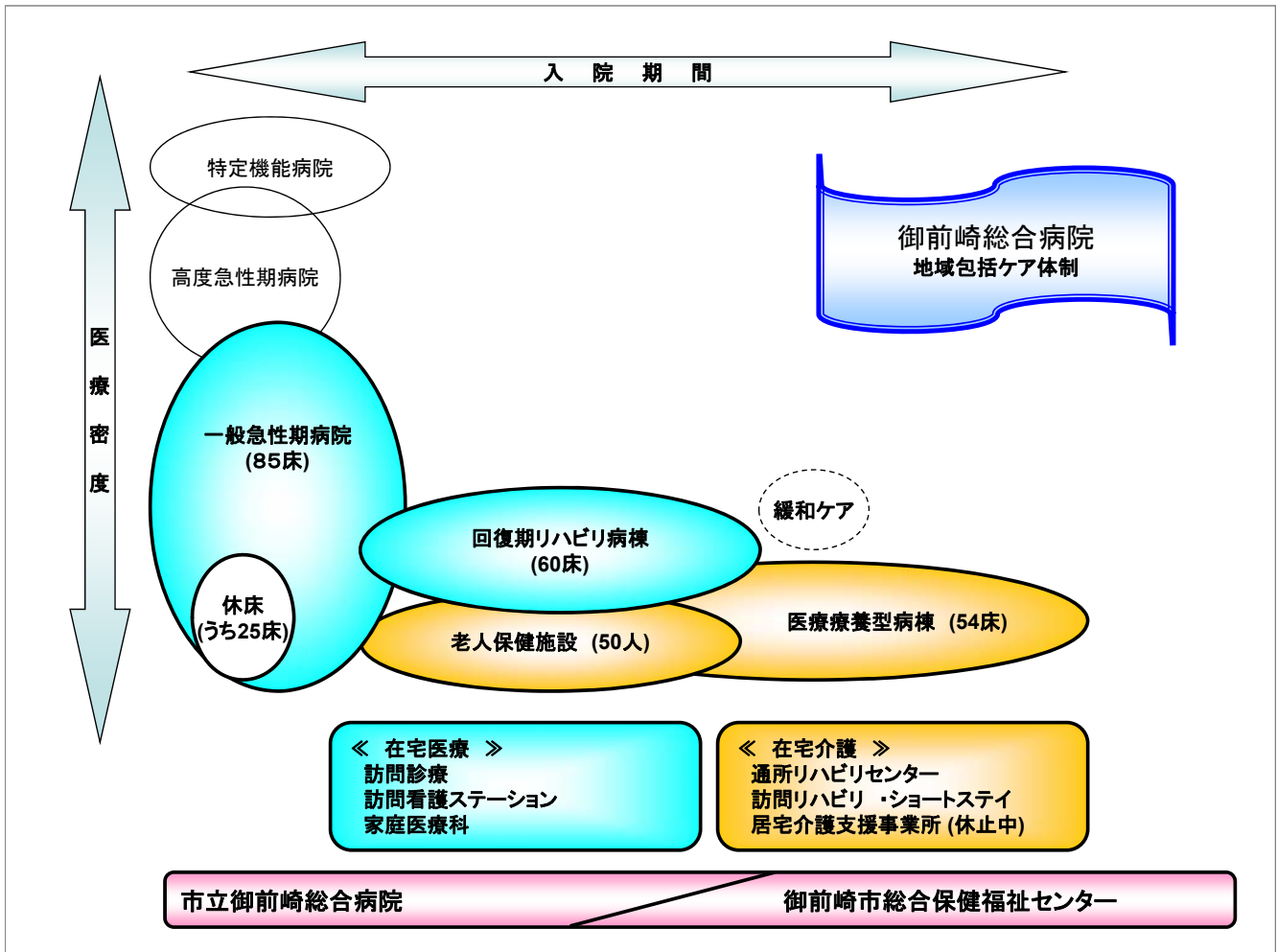
■ 職員数 医師 16名、看護師 116名、医療技術員 69名
介護・看護助手 51名、事務員 28名 合計 280名



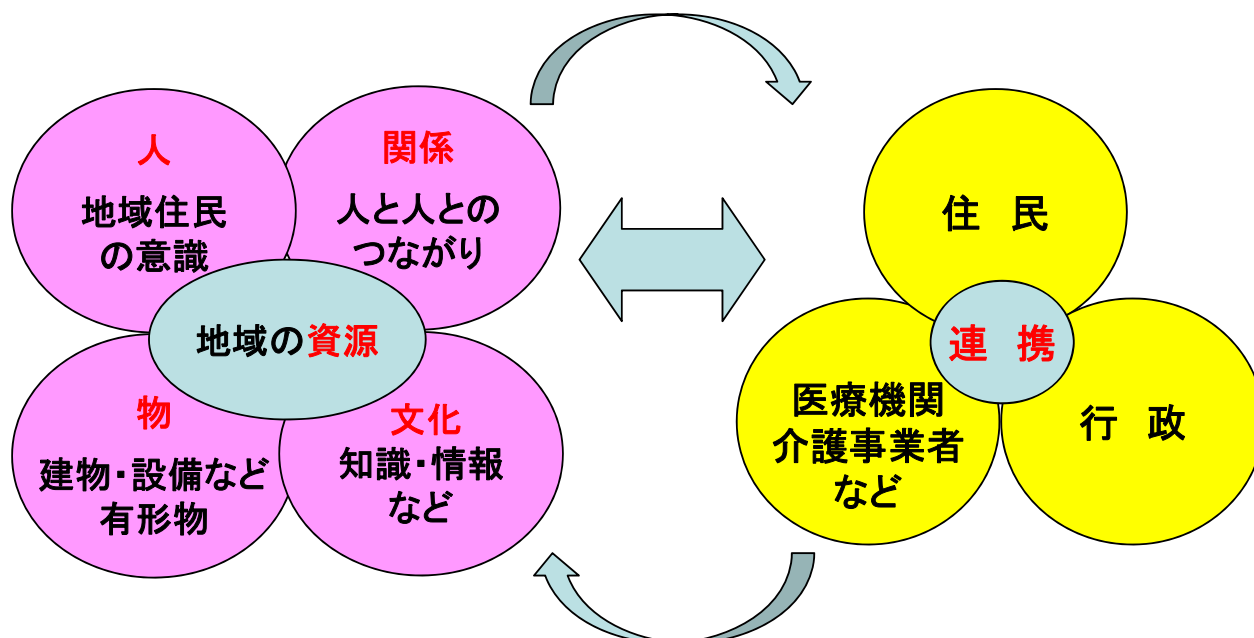
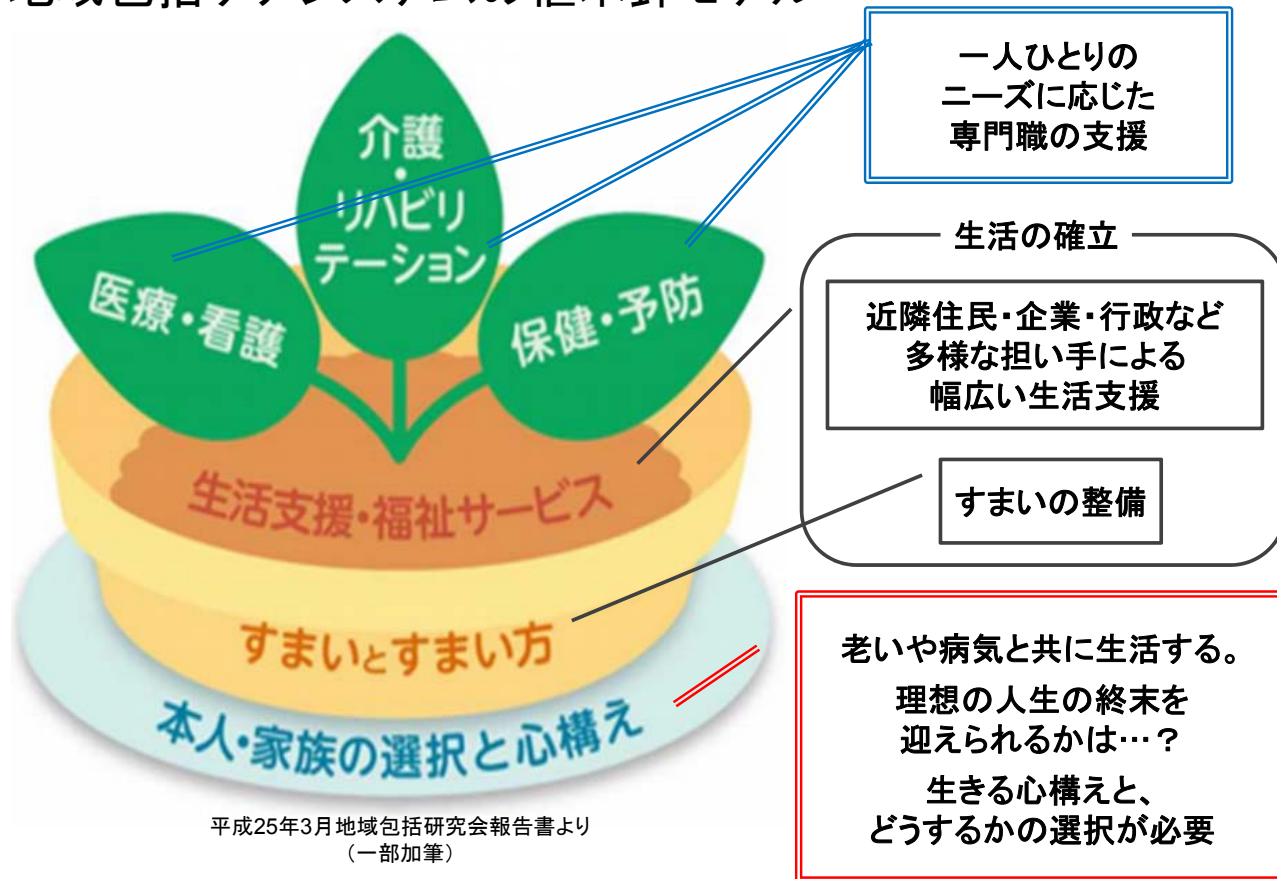
御前崎総合病院



御前崎市総合保健福祉センター



地域包括ケアシステムの植木鉢モデル



それぞれの立場で考えることから… そして連携

- ・ 自分で、自分たちで何ができるか
- ・ 地域にあったことは何か、その中で何ができるか
- ・ 地域にあったやり方は何か、どんなやり方ができるか

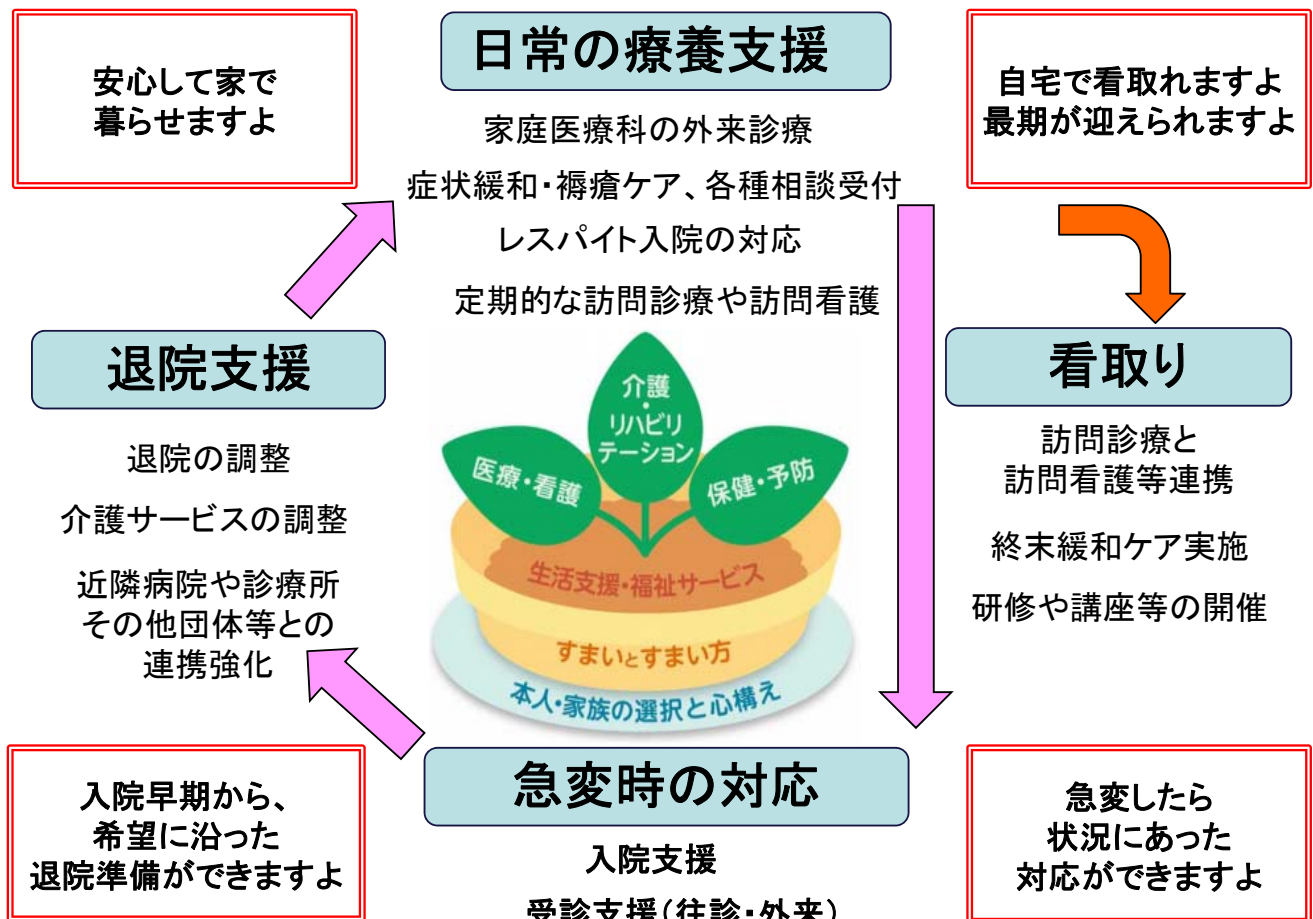
在宅療養支援室の役割

院内

- ・ 入院患者の退院支援・調整
- ・ 外来通院患者の在宅療養支援
- ・ 通院困難者に対する訪問診療導入支援
- ・ 各部署を担当する相談員の相談役
- ・ 院内外から入院(所)・転院に関する相談や調整

院外

- ・ 地域住民からの在宅療養に関する相談窓口
- ・ 地域包括ケアシステムを構築するための行政・介護事業者・医師会との連携・課題提言・情報提供



地域住民への講演会の開催

御前崎病院
院内倫理委員会
主催

H21年度 ; 「あるがままに生きている私」

鈴木登美子先生

H22年度 ; 「看取りの医療」 ～その人らしい最期を支える～

玉穂ふれあい診療所統括看護師長 長田牧江先生

H24年度 ; 「尊厳死を考える」 ～自分らしく生きるため、自分らしく死を迎えるため～

日本尊厳死協会東海支部支部長 青木仁子先生

H25年度 ; 「平穏死 10の条件」

長尾クリニック院長 長尾和弘先生

H26年度 ; 「覚悟を決めて『死』を看取る」

玉穂ふれあい診療所統括看護師長 長田牧江先生

地域住民の勉強会への参加

御前崎市
地域医療を育む会
主催

H27年度 ; 1部 「看取りについて考える」 ～自分と家族の死に方を考える～

当院 副院長兼看護部長 太田優子

2部 グループワーク 「どう最期を迎えたいか」



今後の課題が少しみえてきた

一人ひとりの認識には 大きな違い(差)がある

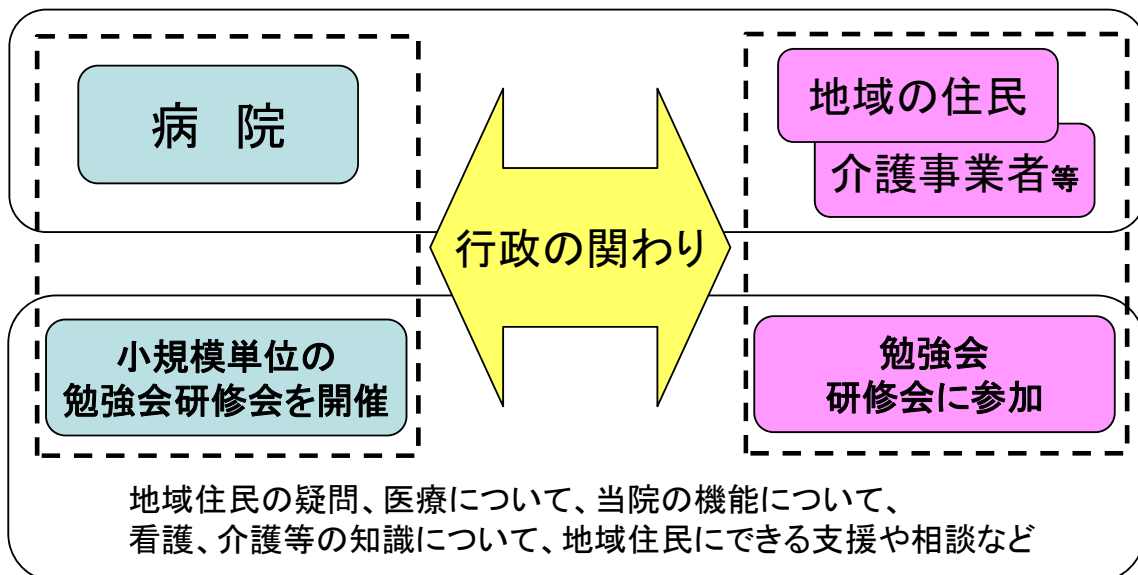
- ・ 死は怖い、考えたくない
- ・ 延命措置とはどこから延命措置というのかわからない
- ・ 自宅で看取ってほしいが、延命措置は望まない
- ・ 子供の立場から最期の迎え方について聞きづらい。
- ・ 親に事前に言ってもらいたい
- ・ エンディングノートを作れるとよい

など

病院側は不安・意識など 現状を知る必要がある

一緒に**学ぶ**ことが大事

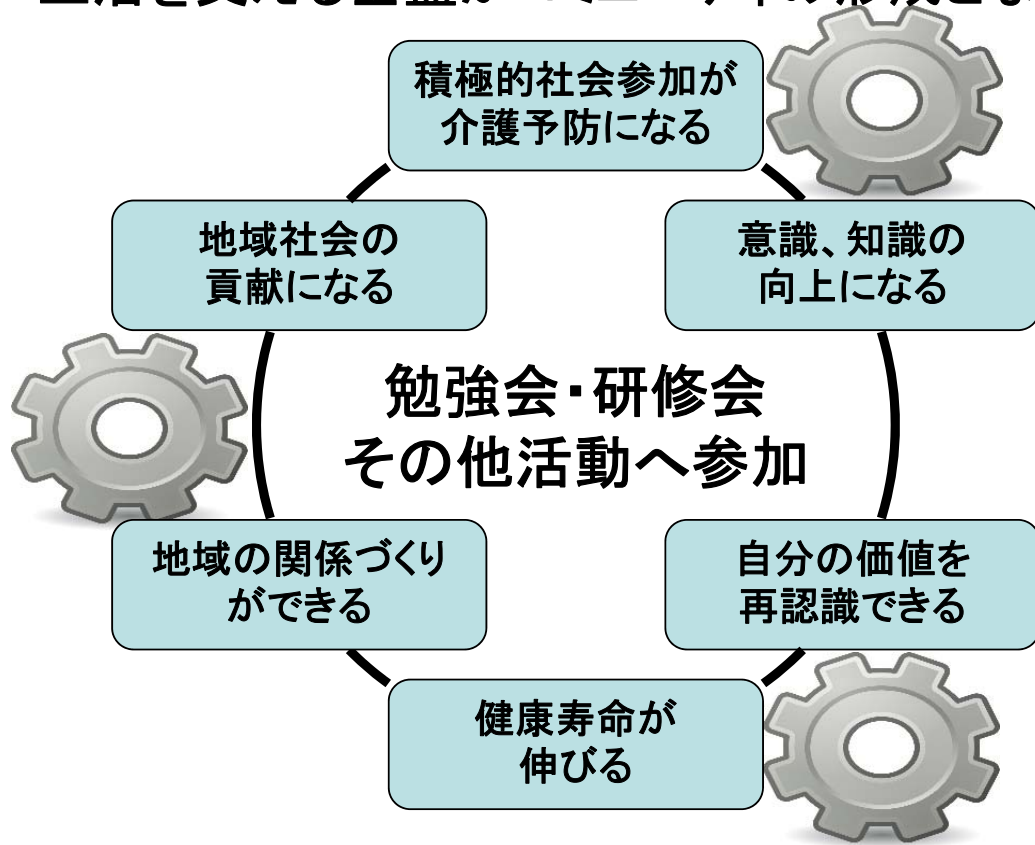
それぞれが学び意識を高める



意識の隔たりをなくし、共通理解を得る。

病院等で専門的な立場での支援を行える。

積極的な参加によって、自分も地域も活性化する
生活を支える基盤がコミュニティの形成となる



ご清聴ありがとうございました



日の出
眺めは最高です



日没後の
御前崎灯台



灯台からの夕日
とても素敵です

おいしいものがいっぱいです😊



御前崎へ遊びに来てね！



御前崎市マスコットキャラクター
なみまる ふうちゃん